

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		地域リハビリテーション推進事業		課名	福祉課	事業No.	77
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H2	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市第4次障害者施策に関する長期行動計画			
法令・例規等							
事業目的		対象	在宅及び施設の身体障がい児・者及び要介護者要支援認定者				
		意図	障がいや要介護の状態になっても、機能回復、維持から健康で人間らしい生活を取り戻す				

2 事業内容

2年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)				
	・理学療法士が担う地域リハビリテーションを通じて、幼児期の療育から障がい、そして高齢者介護まで切れ目のない支援を継続して実施しました。 ・今まで行政が担ってきた施設訪問及び個別支援の一部を民間事業者に移譲し、地域への広がりを図りました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で、施設等への訪問が中止となったケースもあります。 ・福祉、医療、保健等の関係機関が連携する地域リハビリテーションの浸透により、地域で支えることができる共生社会の実現に向けて、更なる地域支援力の向上を目指します。			地域リハビリ推進事業負担金				11				
				訓練用具購入				166				
				その他の経費				266				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	地域リハビリテーション支援を受けた者		人	5,500	7,318	5,500	7,001	5,500	6,686	5,500	1,575	
2年度決算(千円)	予算額		651	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		443	(そ) 理学療法士、作業療法士受託収入								
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		443								
一般財源		0										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	3	1	3	17	1	651	443	地域リハビリ推進事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・障がいの早期発見・早期支援、ライフステージを通じた切れ目のない一貫した支援体制の整備が求められており、そのためには福祉、医療、保健、教育、労働等といった多方面にわたる関係機関との連携が重要であり、必要となります。 ・共生社会実現のために、地域リハビリテーションの取り組みを地域社会に向けて周知することが求められます。								
上記の課題解決のための有効策		・乳幼児期から老年期まで総合的な支援が行えるように、支援者及び関係機関等との情報の共有を行います。 ・地域にリハビリテーション資源の情報提供するために「PT・OT・ST連絡協議会」との連携をさらに深めていきます。 ・地域リハビリテーションの取り組みを広く一般の方に向けて周知します。								
次年度に向けての取り組み		地域リハビリテーションへの理解の推進を図り、またそれを地域へ浸透させるよう取り組みを行っていきます。								